

リノベーション工事期間中の図書館の利用

期 間	図書の貸し出し		
	図書館	仮設図書館	備 考
4月1日～9月30日	○	×	開架図書のみ貸し出し
10月1日～31日	×	×	仮設図書館などへの蔵書移動のため貸し出し停止
11月1日～ 令和8年12月末	×	○	常時2万冊から貸し出し
令和9年1月～ 3月中旬	×	×	工事後の図書館への蔵書移動およびリニューアルオープン準備のため貸し出し停止

事業スケジュール

時 期	本体工事関連	仮設図書館
令和7年10月	休館・蔵書移動	開館準備
11月～	工事開始	開館（～令和8年12月末）
令和9年1月	工事完了・開館準備	閉館・蔵書移動
2月	開館準備	
3月	リニューアルオープン	

人とまちと時をつなぐ わたしの図書館



今年11月から、市立図書館を改修して価値を高めるリノベーションに向けた大規模工事が始まります。今回は、大きく生まれ変わる市立図書館の全体像をご紹介します。

市立図書館 リノベーション事業

市立図書館は、昭和58年の開館から40年以上が経過し、設備などの老朽化が進んでいます。現在の図書館の良い部分は生かしながら、市民の皆さんが求める利便性を高め、さらなる活性化や新たな付加価値の創造を実現するため、令和5年度からリノベーション事業を実施しています。

基本理念を策定

令和5年度は、東北芸術工科大学との連携協定に基づき、リノベーションの指針となる基本計画の策定を行い、目指す図書館のコンセプトを一人とまちと時をつなぐわたしの図書館としました。本を借りるだけでなく、人とつながりや市の豊かな産業、歴史や文化に触れ、自己の発見や新たな出会いの場になるようなさまざまな使い方ができるスペースを設け、一人一人が自分にとって居心地の良い場所を見つけ過ごせる図書館を目指していきます。

増築して約1・5倍に

令和6年度は、令和5年度に引

新たな価値を創造

東側の増築部分は、カフェやおしゃべりをしながら過ごせるような空間や、親子でゆったりと気兼ねなく過ごせるよう、子どもトイシや授乳室、読み聞かせができる空間なども設け、子育てに配慮した施設計画を行っています。また、市美術館をはじめとする他施設とつながる場として、内外をつなぎ、皆さんの憩いの場となるような新たなにぎわい・交流施設の玄関口として整備していきます。

西側の増築部分は、既存のひさしを再利用しながら、ガラスなどをはめ込むことで屋内空間化し、展示会やイベントなどの利用、閲覧や学習などに対応した座席などを

工事期間中は 仮設図書館を ご利用ください

図書館リノベーション工事中の図書の貸し出しに対応するため、仮設図書館を整備・運営します。

▶ところ 天童ターミナルビルパルテ1階

- ▶内容
- ・図書の貸し出しは2万冊
 - ・移動図書館まいづる号を引き続き運行

開館 9:00～19:00

休館 毎月第3曜日、年末年始等



▲皆さんの声を集約

図書館への思いを集約

計画策定に至る過程では、令和5年度から6年度の2カ年にわたって、市民の皆さんと共に新しい図書館の姿を考えるトークイベントの「デザイン会議」や懇話会の開催をはじめ、図書館でのアイデア募集やアンケートなどを実施し、皆さんの声を聞きながら図書館の未来像を作り上げていきました。

さらに魅力的な図書館に

既存の図書館部分は、リノベーションを機に8万冊あった開架部分の蔵書数を12万冊に増やし、全体として約24万冊収容可能なスペースを確保します。また、利用者が思い思いのシチュエーションで過ごせるような多彩な居場所を設けるため、内部空間の再構築を行っています。

ICTタグの付設による自動貸し出しや返却機の導入など、積極的なICT化もを行い、サービスの向上にも取り組んでいきます。

学びライブラリー



エントランス



既存の入り口には、ふらっと立ち寄れるエントランス機能を追加。既存の会議室は、より集中して知識に向き合うことができる空間へ。

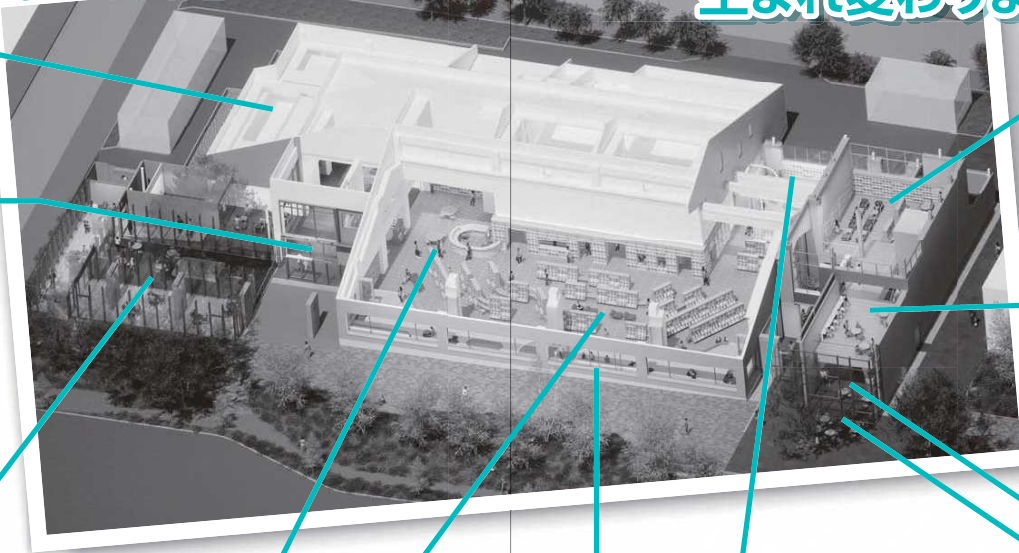
西側増築棟 (中庭デッキ)



入り口にある大きなひさしを屋内空間化し、新たな居場所へ。中庭デッキ、多目的に使えるスペースを設置します。

完成予想図

こんな風に生まれ変わります



北側デッキ (2階)



南側デッキ (2階)



増築する建物の2階には、中高生がグループワークをしたり、みんながゆったりくつろげるエリアが誕生。

図書館内部全景



低層の既存書架を利活用しつつ、蔵書数を拡大するため新規書架は一部高層化。総合案内はエントランス近くに配置します。

ちびっこプレイス



増築する建物と既存図書館をつなぐ位置に、ちびっこプレイスを設けます。音環境を気にせず利用できます。

カフェエリア (1階)



美術館との間に2階建ての新しい建物を計画。カフェエリアや子どもトイレ、授乳室、ちびっこプレイスなど親子で過ごせるゾーンが誕生。

オープンライブラリー



ちょっと腰掛けることのできるベンチャ、じっくり本に向き合うことのできるデスクを新たに配置し、家具もリノベーションします。

えんがわプレイス



南側に新たに計画するエリアで、靴を脱いでリラックスしたり、窓際の掘りごたつ状のカウンターでじっくり本を読んだりできます。

東側増築棟 (外観)



新しくできる東側増築棟の外観。夏は直射日光を遮り、冬は柔らかな日差しを取り入れることのできる大きなひさしと開口が特徴的です。

わたしの居場所を見つけられる空間に

利用者一人一人に寄り添いながら、さまざまなつながりを生み出し育むことのできる図書館となるよう事業を進めていきます。工事期間中はご不便をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

▶ 問合せ 市教育委員会生涯学習課
(☎654-1111内線833)